

【オペなしで！ 戸籍上も「俺」になりたい裁判 補充書面3 (call4 公開版)】

※call4 (<https://www.call4.jp/info.php?type=items&id=I0000075>) 公開用に適宜省略・修正をしています。

※再頒布はご遠慮下さい。リンクは自由にお貼りください。

令和3年(家)第335号 性別取扱変更審判申立事件

申立人 鈴木げん

補充書面3

(国内議論の補充－本事件の報道および支援者の声)

2021年12月24日

静岡家庭裁判所浜松支部 御中

申立人代理人弁護士 藤澤 智実

ほか

2021年10月4日付け申立書「第8.2」で国内議論について述べた点につき、以下のとおり補充する。

第1 補充の趣旨

本事件に関して、申立人が本件規定の違憲性を争う趣旨に賛同する報道や市民の声が多数存在する。このことは、2019年岡山事件最高裁決定後に法令上の性別のあり方を見直す社会的な声広がっていることを表す重要な社会的事実にあたるため、本書面及び書証により補充する。

第2 報道

本事件について触れた報道は、申立人および代理人が把握しただけでも現在までで甲B18の1～23の計23の記事が存在する。

記事の中には単に珍しい司法手続きとして簡単に取り上げるものもあるが、多くは、特例法の概要を解説し、生殖腺除去を求める本件規定の非人道性を読者に訴え問題提起する論調である。

【オペなしで！ 戸籍上も「俺」になりたい裁判 補充書面3（call4 公開版）】

※call4（<https://www.call4.jp/info.php?type=items&id=I0000075>）公開用に適宜省略・修正をしています。

※再頒布はご遠慮下さい。リンクは自由にお貼りください。

第3 賛同の声

1 賛同メッセージ

申立人や支援者、代理人が賛同のメッセージを呼びかけたところ、多数の手書きの賛同メッセージが寄せられた。

2 「支援者の声」

申立人は、公益訴訟応援のためのウェブサイト「call4」に本事件のページを登録し、本事件の概要などを紹介するとともに手続遂行費用の寄付を募っている。現在までに多数の寄付者があり、寄付者しか書き込みのできない「支援者の声」という欄には本件規定を違憲と考える意見や、申立人の性別取扱い変更を求める意見、寄付者自身も申立人同様にトランスジェンダー当事者で本件規定による困難を抱えているという意見などが掲載されている。

以上